

40期生 養成講座日程（予定）

実習期間 1年次：2017年5月20日から2018年3月末日まで
2年次：2018年4月から2019年3月末日まで

講座概要 1年次：前 期

6回の講座、応答実習

一泊研修（必修）2017年6月10日～11日、

グループ研修（人間関係トレーニング）連続 8

回

: 後 期

12回の講座

※「電話相談と感受性」「自殺危機介入」「傷ついた人と共に」他

グループ学習 3回

個別指導 1回を行います。

2年次：インターンとして月3回の電話担当実習、

グループ研修 10回、セミナー5回など

相談ボランティアとしての研修を行います。

※前期・後期の養成講座は、ほぼ土曜日の14:30～17:00です。

受講が決まりましたら、「これまでの私の歩み」と題する作文

（400字詰原稿用紙5枚程度）を提出していただきます。

研修委員 (50音順・敬称略)

岡田 盾夫	(京都府自殺ストップセンター)
江寄 和子	(園田学園女子大学人間健康学部教授)
加藤 廣隆	(釘抜地藏住職・臨床心理士)
岸田 美保	(ひなぎく心理ルーム・臨床心理士)
才藤 千津子	(同志社女子大学現代社会学部教授・臨床心理士)
柴田 長生	(京都文教大学臨床心理学部教育福祉心理学科教授)
高木 総平	(同志社女子大学非常勤講師・臨床心理士)
銅子 龍賢	(法華寺院首・臨床心理士)
中西 龍一	(京都橘大学健康科学部心理学科教授・臨床心理士)
名取 琢自	(京都文教大学臨床心理学部臨床心理学科教授・臨床心理士)
日高 正宏	(京都いのちの電話研修委員長・臨床心理士)
平木 久代	(守山こころのクリニック・精神科医)
平田真貴子	(京都いのちの電話常務理事)
福岡 一穂	(カトリック京都司教区司祭)
森田 琢美	(京都いのちの電話ボランティア委員長)

その他 2016年度 講師として関わっていただいた方 (50音順・敬称略)

安保 千秋 DVと児童虐待	都大路法律事務所・弁護士
市橋 恵子 老いと孤独	京都南病院 地域連携室
小林 哲郎 電話相談の臨床心理学的視点	神戸女学院大学人文学部人間心理学科教授・臨床心理士
定本ゆきこ 発達障害・・・その基本と対応	京都少年鑑別所法務技官・精神科医
武本 一美 精神医学概論	京都大学保健診療所・精神科医
宮崎 彰造 こころを病む人と共に	地域生活支援センター「らしく」・精神保健福祉士

※ 2017年度につきましては交渉中です